

(4) 年次有給休暇の取得状況

平成15年（又は平成14会計年度）1年間に企業が付与した年次有給休暇日数（繰越日数は除く。）は、労働者1人平均18.0日（前年18.2日）となっている。そのうち労働者が取得した日数は8.5日（同8.8日）で、取得率は47.4%（同48.1%）となり、前年に比べ0.7ポイント低下した。

産業別に取得状況をみると、最も取得日数が多く、取得率も高いのは、電気・ガス・熱供給・水道業で15.4日、77.9%となっている。一方、最も日数が少なく、率も低いのは、飲食店、宿泊業で4.7日、30.2%となっている（第6図、第1表、第6表）。

第6表 労働者1人平均年次有給休暇の取得状況

年・企業規模・産業	付与日数 ¹⁾	取得日数	取得率 ²⁾
	日	日	%
計	18.0	8.5	47.4
1,000人以上	19.2	10.4	53.9
300～999人	17.9	7.6	42.3
100～299人	17.3	7.5	43.6
30～99人	16.6	7.2	43.3
鉱業	18.1	10.3	57.1
建設業	17.8	6.4	35.9
製造業	18.8	10.1	53.9
電気・ガス・熱供給・水道業	19.8	15.4	77.9
情報通信業	18.2	9.9	54.5
運輸業	17.2	8.9	51.9
卸売・小売業	17.6	5.9	33.6
金融・保険業	19.0	8.0	42.3
不動産業	17.5	7.4	42.4
飲食店、宿泊業	15.5	4.7	30.2
医療、福祉	14.7	5.7	38.8
教育、学習支援業	16.2	7.2	44.6
サービス業（他に分類されないもの）	16.8	8.4	49.9
平成11年 ³⁾	17.8	9.0	50.5
13	18.0	8.9	49.5
14	18.1	8.8	48.4
15	18.2	8.8	48.1

（注）1）「付与日数」には、繰越日数を含まない。

2）「取得率」は、取得資格のある労働者の取得日数計／付与日数計×100（%）である。

3）調査期日は、平成11年以前は12月末日現在、平成13年から1月1日現在であり、調査年を表章している。

第6図 労働者1人平均年次有給休暇の取得状況

